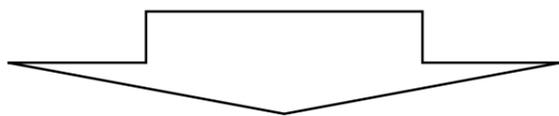


令和6年度 道徳教育 全体計画

学校番号	9	須坂東高等学校	全日制課程	普通科
------	---	---------	-------	-----

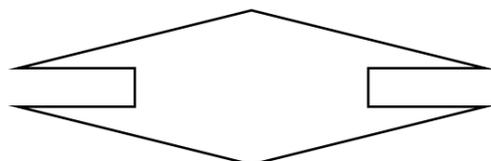
学校教育目標
<ol style="list-style-type: none"> 1. 真理と学問を愛し、豊かな知性に基づいて正義と道徳とを重んずる精神を育成する。 2. 清純高潔な品性と豊かな趣味とを育成する。 3. 自分を理解し愛するとともに、自然及び他人に対する深い理解と愛情を養う。 4. 勤労の価値を自覚し、積極的に活動する人間育成に努める。 5. 健康な体と明朗で寛容な態度を養い、何事にも全力を尽くせる人間形成に努める。
重点目標
<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業を充実させ、生徒の学習習慣の確立と生徒が希望する進路実現を目指す。 2. 主体的・対話的で深い学びをめざし、授業改善に取り組む。 3. 規範意識と自他を敬愛する心を育て、いじめ・体罰等のない安全で安心できる学校作りを目指す。 4. クラブ生徒会活動の充実と切磋琢磨する校風の醸成を目指す。 5. 保護者・同窓会・地域などと連携・協同し、開かれた学校作りを目指す。

道徳教育の重点目標
<ol style="list-style-type: none"> 1. 規範意識を醸成し、人が人として生きるための共通のマナーやルールを守り、自己、他者、学校を愛する心を養う。 2. すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境を作り、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。 3. 自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人ひとりの在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。



学年	目 標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動
1年	高校での新たな集団形成をする段階で、一人ひとりの個性を尊重し、いじめや仲間はずしなど身近に起こりうる差別意識を取り除き、民主的なクラスが確立することを主眼に置く。	生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育て、生徒自身が進路を主体的に実現できるように計画する。 ○職業調べワークショップ ○大学企業見学、各種ボランティア体験活動 ○各種職業体験活動 ○2年次の科目選択	新たな人間関係を築く中で互いを尊重しあい、有意義な学校生活を送るために取るべき行動を自ら考え自ら実践できる主体性の基礎を育む。 ○総合的な探究活動 ○校外での体験・訪問学習	校内組織と各部署の仕組みを理解し、組織の一員として活動する意欲と主体性を生徒一人ひとりに育む。また、諸活動を通して他者との共働性や自己有用感を育み、次年度の活動に展望を持たせる。 ○各生徒会活動への参加 ○部活動への積極的加入 ○学校行事への積極的参加
2年	主体的に行動する態度を養い、自己の在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する態度と行動力を身につける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ○進路研究 ○オープンキャンパス、各種ボランティア体験活動 ○各種職業体験活動 ○3年次の科目選択	校内における諸活動の中心である自覚をもち、他者の存在を尊重し、より良い集団作りに向けて主体的に行動する。 ○平和学習（修学旅行事前学習） ○人権学習	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標の実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身につける。 ○部活動内での諸活動 ○文化祭でのクラス展示、係活動 ○生徒会の運営
3年	社会の諸課題に対して主体的に解決していく姿勢を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探究 ○課題研究	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習（社会生活の中の権利と責任）	本校生としてのみならず社会を構成する一人としての自覚に基づき、全ての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○ボランティア活動

各 教 科	
国語	多様な文章を読み自己や他者と対話する活動を通して語彙を豊かにし、自分の考えを的確に表現する力、他者の考えを理解し受け入れる力を養う。
地理歴史	世界の地域や、歴史を学ぶ中で長い時間をかけて多くの人々の活動から差別克服への努力がなされてきたことを知り現在・将来にわたりより良い社会に関わる社会の一員として他者と協同する態度を養う。
公民	様々な思想家の考えを学んだり、法と社会の関係を考える中でより良く生きるために何が必要なのか、自らの主体性を育てるとともに、他者との関係についても問う姿勢を養う。
数学	数学的活動を通して数学的な見方・考え方を働かせ、知的好奇心や豊かな感性、粘り強くこつこつと考える態度を含め、創造性の基礎を養う。
理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、地球の環境や生態系のバランスなどの事象を理解させ、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を育成する。
保健体育	「心の健康のために」の項目では他者理解について学び、「性への関心・欲求と性行動」の分野ではジェンダーについて学び、自他を敬愛する心を養う。
芸術	芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。
外国語	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的にコミュニケーションを図って異文化や他者を理解しようとする態度を身につける。
家庭	自立するために考え身につけたいことと、併せて、自分を大切に、家族、子ども、高齢者をはじめ多様な人々と支え合って生きるための行動に繋がる動機付けを目指す。
情報	情報に関する科学的な見方や考え方を養うとともに、情報社会で適正な活動を行うための資質と能力を育成する。
総合的探究	総合的な探究を通して自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質と能力を育成する。



家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に開かれた学校として、ボランティアや社会貢献活動などを通じて地域社会との連携を深め、生徒自らが積極的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに、他者を尊重する心を育て、地域社会の構成者としての自覚を高める。
-----------	---